







<b>団体名（敬称略）</b>	甲子柿の普及・啓蒙活動を始め、消費期限が短い「甲子柿」を一年中食べられるように加工品を開発し、6次産業化を軸とする地域活性化を目指して活動。	
釜石市 甲子地区活性化協議会		
<b>所在地</b>		
岩手県釜石市		


<b>団体名（敬称略）</b>	避難所での支援物資の仕分け、仮設住宅への引越しの手伝い等を経て、現在も村まつりへの参加、児童クラブとの交流会、被災写真返却、読書を通したまちづくり支援等を継続。	
チーム北リアス		
<b>所在地</b>		
岩手県野田村		


<b>団体名（敬称略）</b>	県内8市町村で助産師が常駐する子育てサロンを開催。花巻市に県内初の産後ケア施設を開設し、県内3か所で産後ケア事業も運営。	
特定非営利活動法人 まんまるママいわて		
<b>所在地</b>		
岩手県花巻市		


<b>団体名（敬称略）</b>	ひきこもりがちな無業者の若者の中間就労の場としてスタート。また「石巻市農業担い手センター」を運営し、移住希望の新規就農者へ伴走型の就農支援を実施している。	
一般社団法人 イシノマキ・ファーム		
<b>所在地</b>		
宮城県石巻市		


<b>団体名（敬称略）</b>	仮設住宅入居者を対象としたお茶会・学習会や、災害公営住宅等自治会の設立支援、地域マップづくり・移動交流会・椿の植樹活動等を通じて、町のコミュニティ再生を支援	
一般社団法人 復興みなさん会		
<b>所在地</b>		
宮城県南三陸町		


<b>団体名（敬称略）</b>	まちづくりに関心のある地域住民で毎週構成員会合を行い、地域の若者達も多く参加し、地区の合意形成の仕方を変化させ、地区全体の旗振り役として活動。	
鹿折まちづくり協議会		
<b>所在地</b>		
宮城県気仙沼市		

<b>団体名（敬称略）</b>	「インバウンド・ジャパン 2017」にて「防災ツーリズム」による東北へのインバウンド拡大を提案。東北の豊かな観光資源を楽しむ旅行に防災教育も組み込み、交流人口を拡大。	
日本航空株式会社地域事業本部支援推進部 東北地域活性化推進室		
<b>所在地</b>		
宮城県仙台市 (活動は東北6県)		

<b>団体名（敬称略）</b>	県内外に住む10代～30代までの約30人の女性が研究員として在籍。伝統工芸と”かわいい”を掛け合わせた新ブランドの開発・販売を行い、女性目線で福島の魅力を創出。	
女子の暮らしの研究所		
<b>所在地</b>		
福島県福島市		

<b>団体名（敬称略）</b>	原発事故後に精神科病院や福祉施設が閉鎖し、行き場がない障がい者を受け入れ、就労環境や送迎を提供。一人一人が人間らしい生活を営むことが出来るよう継続した支援に取り組む。	
特定非営利活動法人あさがお		
<b>所在地</b>		
福島県南相馬市		

<b>団体名（敬称略）</b>	身近なことを支援したいとの思いで、「市勿来地区災害ボランティアセンター」を設立。地域の精神的な拠り所となるモニュメントやタイムカプセルの設置の取り組み等を実施。	
特定非営利活動法人 勿来まちづくりサポートセンター		
<b>所在地</b>		
福島県いわき市		

<p><b>個人名（敬称略）</b></p>	<p>牡鹿半島の自然とロケーション等を活用した、総合芸術祭「Reborn-Art Festival」を継続して開催、石巻市のみならず宮城県の交流人口の拡大に大いに寄与。</p>	
<p>小林武史 （一般社団法人 AP バンク）</p>		
<p><b>所在地</b> 東京都渋谷区 （活動は宮城県石巻市）</p>		

※都道府県別、五十音順による記載